

におい分析セミナー ガスクロマトグラフ質量分析計の原理と、 におい分析のご紹介

質量分析装置は、分子の質量を計測して試料中の成分を推定することが出来る装置です。令和3年度、富山大学では、揮発成分の分析が可能となるガスクロマトグラフ質量分析装置（GCMS）を導入しました。GCMSには、液体や固体から揮発成分を取り出して分析を可能とするヘッドスペース（HS）が付属しています。

この度、装置メーカーの島津製作所様から講師をお招きして、GCMSセミナー「ガスクロマトグラフ質量分析計の原理とにおい分析のご紹介」を開催いたします。GCMSを用いた香気成分分析は、食品など幅広い分野で用いられております。本セミナーでは、GCMS初心者の方や、におい分析を始めたい方など幅広くご参加頂けるような内容にしております。

日程 令和6年9月12日（木）13:00～
（1時間の講演後に質疑応答、全体で1時間30分程度）

開催形式 WEBセミナー（オンライン：Microsoft Teams）

定員 100名程度

申込方法 Google Formにてお申し込みください。

申込み用Google FormsのURL：

<https://forms.gle/s1jqugbfuV4q5vrV6>

申込締切 9月11日（水）10:00まで

※お申し込みいただいた方に当日のTeams Meeting IDを別途メールでお知らせします。

島津製作所製 GCMS-QP2020NX HS-20 NX ヘッドスペース分析システム



問合せ先

富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター
自然科学研究支援ユニット 機器分析施設 担当：小野
内線（6825） Tel：（076）445-6825
E-mail： yono@ctg.u-toyama.ac.jp



マスコットキャラクター
ぶんせきっず

参加無料